

令和4年度 委託研修について

1. 支援団体の職員向け

(1) 支援団体統括者セミナー（日本医師会に委託）

目的 原因究明と再発防止を目的とした一連の医療事故調査を、専門性公正性を確保しつつ、円滑に実施、支援する指導者を養成する。

対象者 各都道府県担当者

日程 令和5年3月18日（土）

方法 web研修 3時間

参加数 110名

内容 グループ討議に入る前のイントロダクション・講義

講師:上野 道雄（日本医師会医療安全対策委員会 /福岡東医療センター名誉院長）

「医療事故報告における判断への支援について」

講師：山口 徹（日本医療安全調査機構顧問 /虎の門病院名誉院長）

「初期対応への支援について」

講師： 渡邊 秀臣（日本医師会医療安全対策委員会

／高崎健康福祉大学 副学長・保健医療学部 学部長）

「調査報告書作成への支援について」

講師：宮田 哲郎（日本医療安全調査機構 総合調査委員会委員長

／国際医療福祉大学医学部 医学教育統括センター教授）

2. 医療機関の職員向け

(1) 管理者・実務者セミナー（日本医師会に委託）

目的 医療機関の管理者、及び実務担当者が「医療事故調査制度」を理解し、適正な制度運用を図る。

対象者 医療機関の管理者、医療安全担当者、もしくはこれに準ずる方

日程 令和4年12月21日～令和5年3月24日（eラーニング）

令和5年2月18日（土）（WEB研修）

方法 eラーニング + WEB研修

参加数 709名（3月22日現在）

内容 講義①：「医療事故調査制度を考える」

講師：上野 道雄（日本医師会医療安全対策委員会 /福岡東医療センター名誉院長）

講義②：「医療事故の判断」

講師：山口 徹（日本医療安全調査機構顧問 /虎の門病院名誉院長）

全体討議：事前に寄せられた質問を中心に 各講師が討議形式で回答

座長： 宮原 保之（日本医師会医療安全対策委員会

／日本赤十字社特別参与 医療事業推進本部調整監）

(2) 医療事故調査制度研修会（日本歯科医師会に委託）

目的 歯科における医療事故調査制度の対応、とくに予期せぬ死亡事故発生直後の初動に焦点を当て、医療事故発生時の対応について理解を深められるよう研修を実施する。

対象者 歯科医師、歯科衛生士等、歯科にかかる医療安全及び医療事故調査等支援に関する業務に携わる者

日程 令和5年1月29日（日）

方法 web 研修 2時間30分

参加数 117名

内容 講演：医療事故調査制度の概要、課題を含めて

講師：木村 壯介（日本医療安全調査機構常務理事）

研修①：「動画研修：医療事故調査の流れ」

研修②：講演「予期せぬ死亡事故」発生直後の 初動：歯科診療所の場合

講師：望月 亮（日本歯科医師会歯科医療安全対策委員会 副委員長）

講師：木村 壯介（日本医療安全調査機構常務理事）

研修③：「Q&Aセッション」

研修④：講演「予期せぬ死亡事故」発生直後の 初動；病院歯科の場合

講師：清水 武彦（日本歯科医師会歯科医療安全対策委員会 副委員長

／日本大学松戸歯学部小児歯科学講座 教授）

総括：柏崎 秀一（日本歯科医師会歯科医療安全対策委員会 委員長）